

# 昭和32年 市街地は水没した……



写真は水主町付近

昭和32年7月25日  
死者19人  
1日の降雨量732ミリ  
1時間の最大雨量140ミリ

梅雨の季節、風水害に備えて

## 高めよう! 防災力 × 地域力

防災特集

近年、集中豪雨や台風の大  
型化など、全国各地で大きな  
被害をもたらしています。また、  
大村も例外ではなく、過去には  
大水害で大きな被害を受けた  
経験があります。

災害は、いつ、どこで起こるか  
わかりません。被害を最小限に  
くい止めるために重要なのは、  
防災力と地域力。日ごろから一  
人一人が防災の意識を持ち、地  
域が一体となつて備えることが  
重要です。防災の主役は、地域  
住民なのです。

毎年、日本各地で土砂災害  
や水害が発生し、被害を受け  
たというニュースを目にします。  
それらの災害は、テレビやラジオ  
の情報や、ちよとした知識を  
身に着けていれば事前に対応  
することができます。日ごろか  
らの備えが、一人一人の防災力を  
高めることにつながるのです。

### ！集中豪雨や台風

集中豪雨や台風は、襲来時  
期や規模をある程度予測する  
ことができます。テレビやラジオ、  
インターネットで最新の気象情  
報をチェックし、早めに行動す  
ることが大切です。

### ！土砂災害は前兆に注意

長雨や大雨のときに、次のよ  
うな現象を確認したら早めに  
避難し、防災機関に通報しま  
しょう。また、危険が切迫してい  
るときや避難が困難な場合は、  
崖地から離れた部屋や2階に  
避難しましょう。

- ・崖から水が噴出する
- ・小石がばらばら落ちてくる
- ・異様なにおいがする
- ・川の水が濁っている
- ・地鳴りや振動が激しい

### ！注意報・警報の目安

・注意報…何かの災害が起こる  
可能性があるとき  
・警報…「重大な」災害が起こ  
る恐れがあるとき  
・特別警報…「数十年に一度」の  
災害が起こる恐れがあるとき

### ！情報収集方法

市からも次の方法で情報を  
発信しています。あらゆる媒体  
から情報を収集しましょう。  
▽市ホームページ▽県河川砂防情  
報▽防災メールマガジン▽FMお  
おむら▽おおむらケーブルテレビ

「災害はいつ起こるかわからない。  
だから、常に備えることが大事。」

災害に備え、知識を身に着けよう

## 防災力を高める

## 指定避難所一覧

災害の規模により、市が避難勧告などを行ったときに開設します。開設する時は、市ホームページやFMおおむら、おおむらケーブルテレビ、防災メールマガジン、消防団車両などでお知らせします。避難する前に必ず安全対策課へお問い合わせください。

| 地区別 | 避難所  |
|-----|--|
| 三 浦 | 三浦小学校<br>三浦住民センター<br>浄土寺   |
| 鈴 田 | 鈴田小学校<br>鈴田住民センター  |
| 大 村 | 東大村小学校<br>旭が丘小学校<br>大村小学校<br>三城小学校<br>玖島中学校<br>大村中学校<br>県立大村城南高校<br>県立大村高校<br>体育文化センター(シーハットおおむら)<br>総合福祉センター<br>市民交流プラザ<br>武道館<br>こどもセンター<br>県立大村特別支援学校 |
| 西大村 | 中央小学校<br>放虎原小学校<br>西大村小学校<br>西大村中学校<br>桜が原中学校<br>県立大村工業高校<br>県央農協大村中央支店<br>本経寺<br>正法寺<br>中地区公民館<br>西大村地区コミセン<br>池田公民館<br>池田湖畔会館<br>県立ろう学校                |
| 竹 松 | 竹松小学校<br>富の原小学校<br>竹松住民センター<br>郡コミセン   |
| 萱 瀬 | 萱瀬小学校<br>黒木小学校<br>萱瀬中学校<br>萱瀬住民センター<br>萱瀬ダム建設記念会館  |
| 福 重 | 福重小学校<br>郡中学校<br>福重住民センター  |
| 松 原 | 松原小学校<br>松原住民センター<br>野岳湖公園儀太夫記念館   |



### 防災の基本は助け合い

# 地域力を高める

住民自身が協力して自分たちの身を守る「共助」。これが地域を守る最も効果的な方法であり、防災の要です。

住んでいる地域が昔どんな場所だったのか、どんな災害が起きていたのかなど、昔からその地域に住んでいる人がよく知っています。地域の特性を把握したうえで、住民同士で災害に備えることが重要です。

災害時は、隣近所の人たちと協力して被害にあった人たちを救助・救援しなければなりません。そのため、町内会などで組織される「自主防災組織」の役割が大切になるのです。

「自分たちの住んでいる地域は、自分たちで守る。」



↑松並1丁目町内会自主防災組織の訓練。地域住民が一体となって年に1回防災訓練を行っています。

地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自発的に防災活動を行う組織。平常時は、防災知識の普及、防災資器材の整備、防災訓練などを実施。災害時は、避難誘導や安否確認、避難所の開設・運営協力などを行います。4月現在、市では82組織が結成。組織率は51パーセントです。

### ！自主防災組織とは

大規模災害時には、消防や警察なども、同時にすべての現場に向かうことはできません。そのような事態に備え、地域住民が協力し、連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。あなたとあなたのまちを守るために自主防災組織を結成して積極的に参加し、「災害に強いまち」をつくりましょう。

### ！自主防災組織の結成を

市では、地域が一体となり取り組む、自主防災組織の結成と活動を支援しています。お気軽に安全対策課へご相談ください。

■安全対策課(内線217)